

「豊川市をもっと良くする仕組み」

昨年度、皆さまにご協力いただきました赤い羽根共同募金は、令和7年度に豊川市社会福祉協議会に配分され、「豊川市をもっと良くする仕組み」づくりとして、次の事業に活用しています。

～令和7年度赤い羽根共同募金を財源として行われる主な事業～



令和7年度一般募金配分金 総額 10,268,000 円

①地域づくりと孤立化防止のための取り組み

配分額：3,566,000 円

地域の皆さんが地域で孤立することなく、困ったときに助け合える地域づくりを進めています。
また、高齢者の方が元気で過ごしていただけるような活動を応援しています。

- 老人クラブ連合会助成金 ●ふれあいサロン活動推進事業
- 民生委員児童委員協議会助成事業 ●ふれあい電話訪問事業 ●歳末たすけあい事業

②地域のふれあいを推進するための取り組み

配分額：493,000 円

地域の交流・ふれあいの場で活用していただける備品の貸し出しや地域で活動する団体への助成などを行うことで、地域のふれあい活動を推進します。

- フラワーキャンペーン&フォトコンテスト（隣近所のふれあい推進事業）
- ふれあい活動備品の貸し出し
- ともに生きるまちづくり応援費助成事業



R6フォトコンテスト
社会福祉協議会会長賞

③子育て家庭や子供たちのための取り組み

配分額：1,335,000 円

子供たちやその子供たちを育てている家庭の力になれるよう、相談の場や交流の場づくりに取り組んでいます。

- おもちゃ図書館「バンビ」
- 子育て広場「こけっこ」(地域子育て相談事業)
- 赤い羽根遊び場維持管理事業
- 東三河児童養護施設レクリエーション・スポーツ大会助成金事業



おもちゃ図書館

④生活に課題を抱えている方のための取り組み

配分額：2,322,000 円

生活に課題を抱える方々の生活を支援するための各種福祉事業を行っています。

- フードバンク事業 ●車いす貸出事業 ●福祉車両貸出事業



フードバンク寄付一例

⑤「福祉」を身近に感じてもらうための取り組み

配分額：2,404,000 円

地域の方や子どもたちに対して福祉が身近に感じてもらえるように福祉教育やインスタグラム等のSNSを活用した情報発信を行っています。

- 福祉教育事業 ●福祉出前講座 ●広報啓発事業

⑥災害に対する取り組み

配分額：148,000 円

災害時にボランティアセンターを開設します。そのために防災コーディネーターの育成や普及啓発活動に取り組んでいます。

- 災害等対策事業